



## 1. 目的

総務省では、ICT（情報通信技術）を活用して、地域が抱える様々な課題を解決し、地域の活性化を図るため、自律的な創意・工夫に基づき地方公共団体や地域団体、民間企業等がICTを利活用している事例を広く募集の上、「ICT地域活性化大賞」として表彰し、様々な施策を通じて全国各地域への普及を図っています。（総務省 平成31年3月8日報道発表）

### 【応募状況】

応募総数：115件

## 2. 概略

地域が抱える様々な課題（人口減少、少子高齢化、地域経済の衰退、医師不足、災害対応等）を解決し、地域活性化を図るため、それぞれの地域において自律的な創意・工夫に基づいて、ICT（情報通信技術）を活用した様々な優れた取組みがなされています。

総務省では、これらの取組みの中で、特に全国的な横展開が期待される事例、分野横断的な事例、地域間の広域連携が期待される事例等について、平成26年度より広く募集し、表彰を行っています。

（総務省 平成31年3月8日報道発表）

今回の地域活性化に資する「ICT地域活性化大賞2019」は、応募総数115件の中から、書類審査を経た11団体が、平成31年3月8日にICT地域活性化大賞2019審査委員、総務省地域情報化アドバイザー並びに地域ICTサミットに参加した一般に向け、決勝プレゼンテーションを行い「ICT地域活性化大賞2019」の各賞が選定されました。

決勝プレゼンテーションに参加し、高い評価を受けた11団体に対して本協会より執筆を依頼しご協力をいただいた団体についてご紹介します。